

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	島本町安全で安心できるまちづくり（その3）（重点計画）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	島本町												
計画の目標	雨水整備区域の拡大を図り、安全で安心できるまちづくりを図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	420	A	420	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2 当初)	中間目標値 (R4末)	最終目標値 (R6末)
1	下水道整備による都市浸水対策達成率を8%（R2）から19%（R6）へ向上させる。 都市浸水対策達成率（%） 整備済面積 / 計画期間内における整備対象面積（408ha）	8%	19%	19%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	島本町	直接	島本町長	管渠(雨水)	新設	雨水整備事業(前島排水区)(山崎排水区)	幹線整備 L = 204m	島本町						420	-	
											小計						420		
											合計						420		

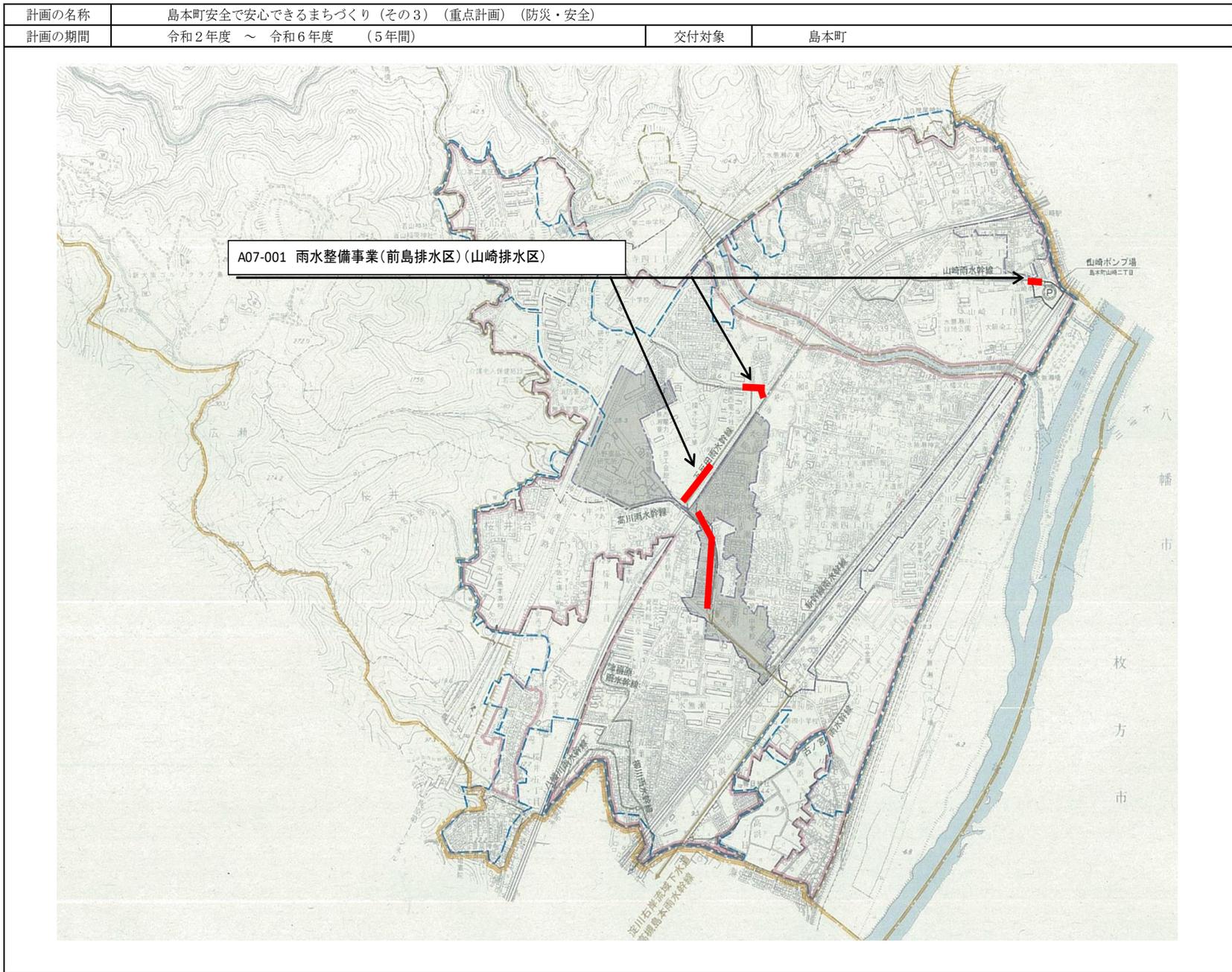
事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
定量的指標の達成状況や事業効果の発現状況を学識経験者等の第三者から構成される委員会に意見具申を受け検証した。	令和8年2月
	公表の方法 本町ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・島本町淀川右岸流域関連公共下水道事業計画に基づき、公共下水道五反田雨水幹線の整備を行い、計画区域内（前島排水区）の浸水対策が42.84ha完了し、浸水被害の軽減を図ることができた。 ・公共下水道山崎雨水幹線の整備が進捗した。（山崎排水区）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策事業について、令和3年度以降、改築事業を含めた整備計画「島本町安全で安心できるまちづくり（その3）（防災・安全）」に引継ぎ、引き続き雨水整備事業整備面積を拡大し、安全・安心なまちづくりに取り組んだ。 	

案件番号：

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終 目標値	19%	目標達成
	最終 実績値	19%	

(参考様式3)



計画の名称	計画の期間
島本町安全で安心できるまちづくり(その3)(重点計画)(防災・安全)	令和2年度～令和6年度(5年間)

計画の成果目標(定量的指標)	①下水道整備による都市浸水対策達成率を8%(R2)から19%(R6)へ向上させる。
定量的指標の定義及び算定式	①都市浸水対策達成率(%) 整備済面積/計画期間内における整備対象面積(408ha)

(1) 事業費の執行状況

(単位:百万円)

	計画値	実績値	令和2年度	令和3年度 (繰越)	執行率	
					(%)	
全体事業費	420	419.51	225.07	194.44	99.8%	
①	基幹事業費	420	419.51	225.07	194.44	99.8%
	関連社会資本整備費	0	0	0	0	-
	効果促進事業費	0	0	0	0	-
効果促進事業費の割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	

※国土交通省による交付金制度の見直しにより、令和3年度事業より島本町安全で安心できるまちづくり(その3)(防災・安全)に移行したため、令和2年度、令和3年度(繰越)の計画値、実績値とした。

(2) 施設整備の進捗状況及び定量的指標の達成状況

① 雨水整備面積

(単位:ha)

	計画内整備対象面積	計画当初整備面積	令和3年度整備面積	実績面積	達成率
					(%)
雨水整備面積	408.00	36.00	42.84	78.84	19.32

本計画の雨水整備事業として、前島排水区における「公共下水道五反田雨水幹線」の整備を行い、計画降雨強度48.4mm/hに対応するべく、42.84haの面積にて浸水対策を行ったものである。

また、山崎排水区において、計画降雨強度に対応すべく既存水路の改修を行い、暗渠化による「公共下水道山崎雨水幹線」の整備を推進している。

なお、「公共下水道山崎雨水幹線整備」は、『島本町安全で安心できるまちづくり(その3)(防災・安全)』(R3～R6)の事業内容として、引き続き整備工事を実施し、さらなる整備面積の拡大(32.21ha)を図る。

主要な事業

(1)公共下水道山崎雨水幹線整備工事(第1期)

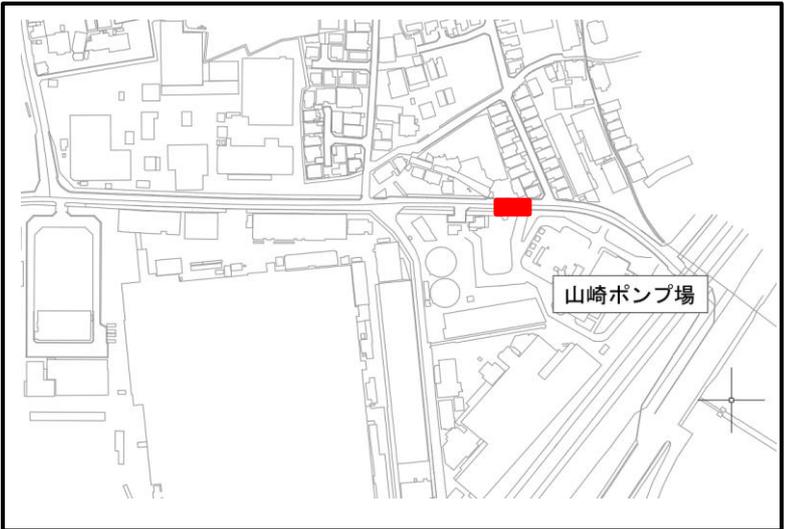
○施工期間 令和2年度から令和3年度(繰越)

○総事業費 50,069,800円

○施工内容
 特殊マンホール設置工 一式
 付帯工 一式
 仮設工 一式

○施工前後写真
 資料2-1にて添付

位置図



(2)公共下水道五反田雨水幹線整備工事

位置図

○施工期間 令和2年度から令和3年度(繰越)

○総事業費 369,444,900円

①公共下水道五反田雨水幹線整備工事(第2期)	108,105,300円
②公共下水道五反田雨水幹線整備工事(第3期)	139,207,700円
③公共下水道五反田雨水幹線上流部水路接続工事	96,281,900円
④公共下水道五反田雨水幹線除塵機設置工事	25,850,000円

○施工内容

鋼製さや管推進工法 φ400~1000mm L=24.56m

推進工法(泥濃式) φ1650mm L=119.59m

ボックスカルバート設置工 □1500mm L=53.7m

円形水路 φ1500mm L=6.55m

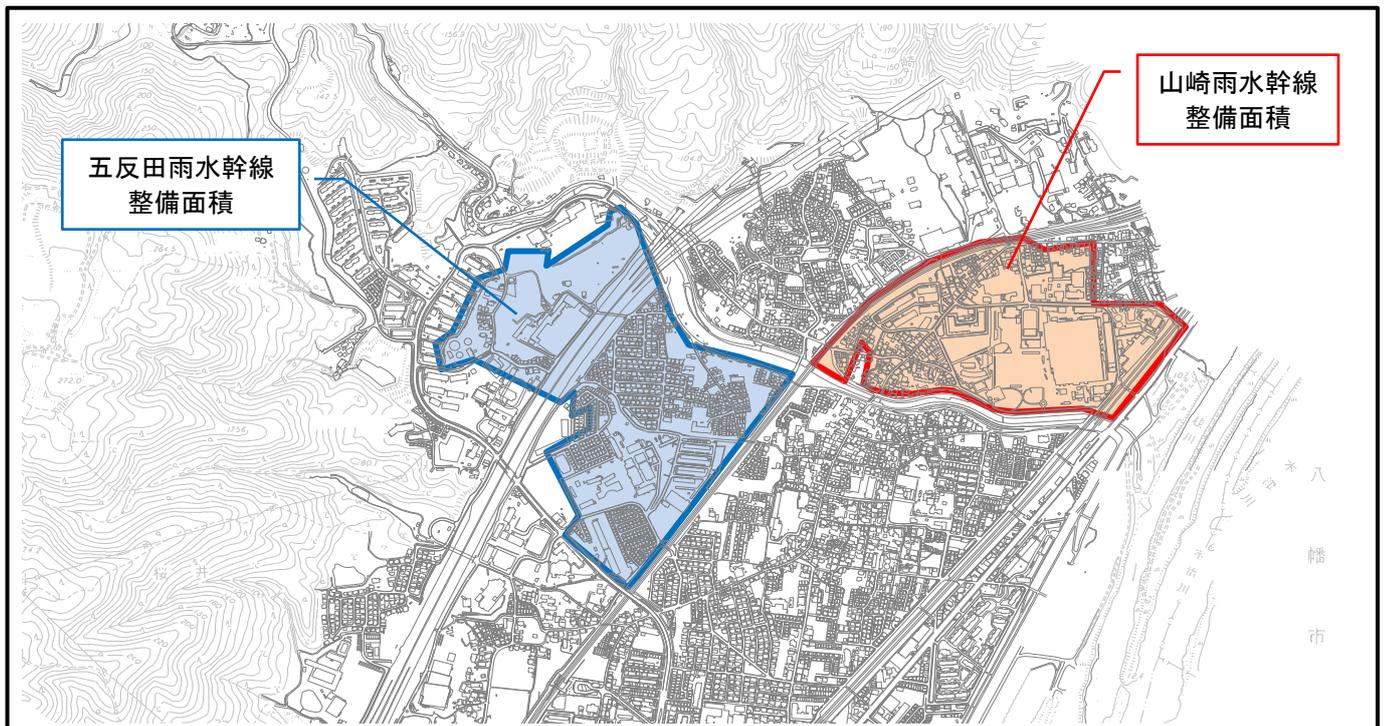
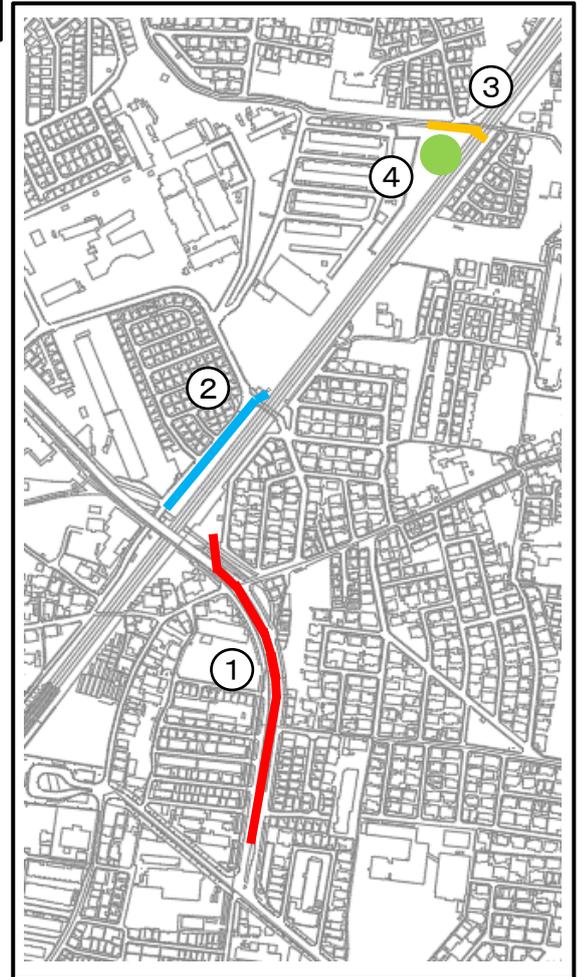
除塵機設置工事 1基

○施工理由

公共下水道五反田雨水幹線を施工した理由は、平成24年8月14日に発生した豪雨によって、水無瀬駅地区付近にて浸水被害が多数発生したことを受け、雨水処理能力の向上を図る必要があったため。

○施工前後写真

資料2-1にて添付



(1)公共下水道山崎雨水幹線整備工事(第1期)

施工前



施工後



施工前



施工後



(2)公共下水道五反田雨水幹線整備工事

①公共下水道五反田雨水幹線整備工事(第2期)

施工前



施工後



②公共下水道五反田雨水幹線整備工事(第3期)

施工前



施工後



施工前



施工後



施工前



施工後



③公共下水道五反田雨水幹線上流部水路接続工事

施工前



施工後



施工前



施工後



④公共下水道五反田雨水幹線除塵機設置工事

除塵機完成写真

